

Tokyo スイソ推進チーム 共同した普及啓発（案）

1 目的

統一感を持った情報発信を行うことで訴求力を向上させるため、チーム共通の広報媒体を作成する。

2 チラシ・ポスターについて（「別添1」参照）

（1）概要

○コンセプト

- ・水素とはどういったエネルギーかを、全く知識の無い方にも分かりやすくイメージしていただける内容とする。
- ・ポスターはチラシの表面を採用

○発信対象者

水素エネルギーに全く馴染みの無い一般都民（中学生以上を想定）

○ポスター及びチラシ表面のデザイン、発信内容

- ・デザイン
「水素社会＝環境にやさしい」等の情報を伝えるべく、「青い空」「緑」「家族の写真」を全面に載せ、家族が安心して暮らしていける未来を表現
- ・メインコピー
チームの水素推進宣言「水素が動かす、東京の未来」
- ・ロゴ表記
チーム名とメンバーの団体名・ロゴを併記できるようにし、併せて、QRコード等を掲載し、メンバー一覧などの情報へ誘導する仕組みとする。

○チラシ裏面のデザイン、発信内容

- ・「環境性」について重点的に説明しつつ、水素が活用されている街のイラストを掲載し、水素と暮らしとの関わりを発信
- ・「安全性」「産業振興」等の、その他の要素については「水素Q&A」として裏面下部に掲載

○チラシ・ポスターの今後の活用

- ・メンバーが開催・出展するイベントや施設での配布、掲示
- ・ホームページへの電子データの掲載
- ※その他、様々なシーンで活用していく。

（2）メンバーへの配布

○チラシ（A4 版両面）・ポスター（A1 版）を印刷し、全メンバーに送付
⇒ポスター 3 枚、チラシ 50 枚程度を配布予定

○チラシ・ポスターの電子データを全メンバーに送付

2 FCVの認知度向上用デザインについて（「別添2」参照）

（1）概要

○コンセプト

- ・FCVについて、一般都民に水素で走っていることや、環境にも優しいことを知ってもらえるよう、デザインを作成する。
- ・既にラッピングしている車両にも、無理なく貼れるサイズとする。

○発信対象者

- ・車両の背部等に貼ることで、後続車両をメインにPR
（例）子供を乗せていることを表示するステッカー

○デザイン、発信内容

水素で走っているということや、環境に優しいということを文字で発信

（2）メンバーへの配布

各メンバーのFCV保有台数に応じて所要の枚数を送付する。

※今後、FCV補助金の申請者に配布するなど、メンバー以外への展開も検討していく。